



柳生公民館だより

発行 (公財)奈良市生涯学習財団
柳生公民館
奈良市柳生町 340 (TEL&FAX) 94-0504
発行責任者: 生駒 好明

あの暑かった夏の日々も過ぎ、朝晩は冷え込むものの過ごし易くなって参りました。無事に、稲刈りも終え“ほっ”一息され、皆様方には毎日お元気にお過ごしのことと存じます。これからも柳生の里の紅葉の色づきも一段と濃くなり、私たちの心を和ませてくれているように感じます。

今年の柳生地区文化祭は、11月6日(日)から11日(金)まで柳生公民館で行わせていただきます。地域の皆様の作品や主催講座、自主グループの方々の作品並びに子ども達の作品もたくさん展示予定ですのでご家族、ご近所お誘いの上お越しください。

公民館では、色々楽しい講座をたくさん計画致しておりますので、今後共、皆様方の尚一層のご参加ご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。これから、寒さも一段と厳しくなって参ります。お身体には十分お気を付けてお過ごしください。



これからの講座開催の予定



～柳生公民館と柳生小学校 PTA
との共催事業～

11/18
メ切

親子の集い！



親子で一緒に身体を動かして、楽しみましょう！
今年もバザーやお母さんたち手づくりの昼食があるよ。

日時: 11月26日(土)

場所: 柳生小学校 運動場 ※後日学校を通じて

時間: 詳細は別紙プリントで お知らせします。

アクティブシニア農業体験事業

プチ田舎暮らし・柳生

我が家流の手作りお正月

12/8
メ切

手づくりのしめ飾りで新しい年を迎えてみませんか。

開催日: 12月18日(日)

時間: 13時30分～16時30分

場所: 柳生公民館 講座室

講師: 田原明誠会の皆さん

費用: 700円



親子でプチパティシエ

12/9
メ切

親子で美味しいパンをつくりましょう！
男の子、お父さん、おじいちゃん、おばあちゃん
の参加も大歓迎です。

開催日: 平成28年12月17日(土)

平成29年 1月21日 or 28日(土)

平成29年 2月18日(土)

時間: 9時30分～13時ごろ

場所: 柳生公民館 調理実習室

講師: ジャパン・ホームベーキングスクール

鎌田 美恵子さん

費用: ひとり 1500円(3回分)

中学生が職場体験に！

興東館柳生中学校の生徒さんが、9月6日から8日までの
3日間職場体験に来てくれました。

緊張の中、公民館の設備の修繕や環境整備で、網戸の
修繕や窓ガラス拭きを一生懸命手伝ってくれました。

また、3日目には、主催講座の「里山を撮ろう」で柳生の
里を講師の方や参加者と共に、撮影に出かける予定で
したが、突然の雨に見舞われ延期になり、一緒に行くこと
は出来ませんでした。講座当日も、職員と一緒に受付を
手伝ってくれました。後日、「講座を開催するにあたって
職員間の相談が大切と感じました。」と感想を寄せてもら
いました。3日間、お疲れ様でした。

◇講座受講ご希望の方は・・・

往復はがき(講座名、氏名(ふりがな)、住所、電話番号、年齢、性別を記入)又は電話、FAXで公民館までお申し込みください。また、財団ホームページ(<http://manabunara.jp>)の参加申込フォームでもお申し込み頂けます。

柳生公民館 〒630-1237 奈良市柳生町 340 TEL/FAX: 0742-94-0504

≫裏面もご覧ください。





こんな講座がありました



8/19

興味津々くらぶ

9/17

ならやま倶楽部の峯田 保さんにお越しいただき、子ども達一人ひとりにアドバイスを頂きながら、夏休みの宿題の絵や課題のポスターを描きました。下絵を紙に書いてきてくれた子もいれば、「頭の中にある」と言って書き出す子もいました。「広く絵の具を塗るところは、太い筆で塗るといよ」と先生から刷毛を借りて塗っていた子もいました。時間内に完成できなかった子も数名いましたが、二学期になって小学校で作品展を見せてもらう機会があり、ちゃんと完成した作品が飾られていました。



NPO 森づくり奈良クラブの皆さんにお越しいただき、身近にある山の木や竹、木の実などを使ってクラフトを楽しみました。初めに山の役割についてのお話があり、質問されると恥ずかしがりながら答えていた子ども達でした。最初は、竹箨を使っての「ガリガリとんぼ」づくり。また、竹や木の輪切りにしたものを使ったクラフトでは、一人ひとりアイデアを出し工夫しながらかわいい作品を沢山作っていました。文化祭で展示する予定です。



9/29

柳生高齢者学級

10/19

第3回目は、館外学習で比叡山 延暦寺方面へ行ってきました。なんとかお天気にも恵まれ、計画していた行程を予定通りに終える事が出来ました。延暦寺では、根本中堂を全員で参拝し、最澄が灯し、1200年以上受け継がれてきたという「不滅の法灯」を拝見しました。たくさんあるお堂に各自お参りに行かれたり、駐車場近くにあった茶店で甘酒を頂かれたりと思い思いに過ごされていました。車窓や山頂から琵琶湖が望め、素晴らしい景色を堪能しました。ガーデンミュージアム比叡では、少し肌寒かったものの、きれいに咲く秋明菊やコスモスの花を見ながらの散策で心も身体も温かくなりました。



第4回目は、ならやま倶楽部の峯田 保さんにお越しいただき、「下手がいい、下手でいい」をモットーに絵手紙にチャレンジしました。来年の干支のニワトリや季節の自然物を題材に、先生が描かれるお手本を見せてもらってから、参加者の方もチャレンジ。姿勢を正して、静まり返る講座室「手が震える」「この柿、おいしそうに見えへん」など時折交わされる会話。描き始めてから、あっという間に、一時間が過ぎ「もう一時間過ぎたん」という集中した時間でした。休憩がてらに、先生の作品やお手本を見に行かれる方も。何枚も描かれたり、じっくり1枚に取り組みれたりとうるさくに机に向かわれた参加者の皆さんでした。



里山を撮ろう

9/8

9/15

10/13



写真家 久保田 秀典さんをお迎えして行う「里山を撮ろう」は今回で2年目となります。今回は昨年度を上回る20名の応募者があり、嬉しい悲鳴を上げていました。しかし、8日当日、いざ撮影に出ようとしたとき大雨、雷に見舞われその日は中止に。予備日の15日、天気を心配しつつも撮影に出かけることができました。道端の草花、色づき始めた



木の葉、残っていた稲穂、ちょうど咲いていた彼岸花など、ありふれた風景の中で自分の心に響いたワンショットを狙って、じっくりとカメラを構えておられた参加者の皆さんでした。13日は、前回撮影した作品の講評でした。各自の自信作を5枚程度持参してもらい参加者の皆さんにも見て頂きながら、先生の講評をいただきました。構図の取り方、シャッタースピード、明るさの調節など詳しくお話してくださいました。「人の撮った写真を見るのも、勉強」「表現はひとつではない」「アンテナを広げて、幅広く撮影してください」など先生の言葉を胸にみなさん帰路につかれました。



アクティブシニア農業体験事業 7千田舎暮らし・柳生 ~くつろぎの古民家体験~

10/7

市街地から8名参加して頂き、柳生公民館で集合し阪原町の一阪宅へ向かいました。まず、今日のメインのおくどさんで炊くごはんのお米を洗う事からはじまり、一斗拵から五合拵で一升五合を量り洗っておきました。その後、阪原町営農組合のさつまいも畑でさつまいも掘りを体験。組合長のご好意で、もみ殻をくすべた中から焼き芋が…。お芋を掘る前に焼き芋をいただき、参加者の皆さんから歓声が…。鳴門金時のしっとりとした味に、これから掘るお芋に期待感が増したことと思います。「大きいのが出てきた」「小さい!」「モグラに食べられている」「初めてサツマイモ掘りをしました」など楽しんで体験ができました。その後コスモス摘みもさせて頂き、家に戻っておくどさんでの炊飯です。焚き付けに火を点け、火加減を心配しながら薪をくべます。そして、もう一品のしし汁作り、材料を切ったり分担しながら調理し鍋に入れていきます。火力が強いおくどさん、じきに炊き上がり、釜からおいしいにおいが…。昔懐かしいちゃぶ台で膝を寄せ合いながら新米としし汁、香の物を頂きました。その後、ブルーベリー畑やヤギのはなちゃんを見学し、みなさん、ひなびた田舎暮らしを満喫されていました。

